



## 京浜港湾事務所

工事名 川崎港臨港道路東扇島水江町線東扇島アプローチ部橋梁下部工事

工期 令和元年11月22日 ～ 令和3年11月16日

施工会社 若築建設株式会社 横浜支店

工事内容 東扇島地区の既設道路と整備中の橋梁をつなぐ、東扇島アプローチ部橋梁下部工(基礎杭・橋脚)を施工しています。

### ●本工事の施工記録



床堀状況  
令和2年9月



フーチング下筋組立  
令和2年10月



フーチングコンクリート打設  
令和2年11月

### ●進捗状況・お知らせ

国道側から構造物構築(鉄筋組立、コンクリート打設)を行い、運河側では既製杭の施工を継続しています。今後、地上部分のコンクリートを数回に分けて打設し完成となります。



## 川崎港東扇島～水江町地区 臨港道路整備事業

▽川崎港 臨港道路 位置図

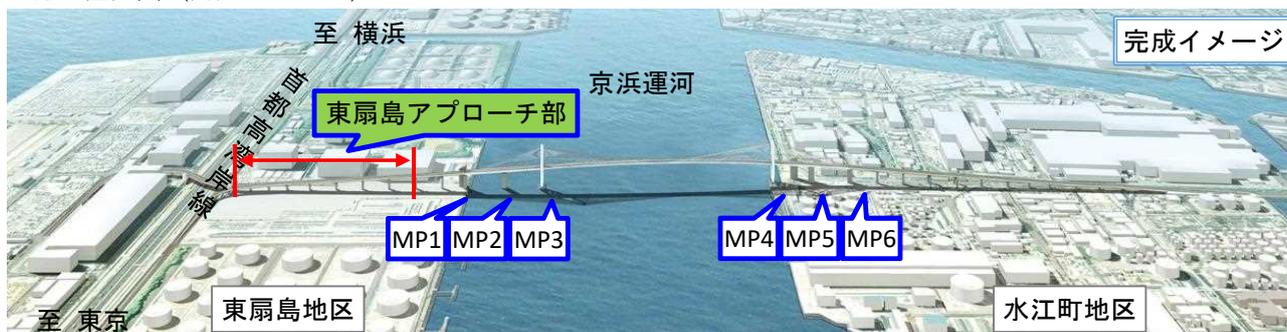


▽工程表

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
測量・調査・設計(施工検討含む)															
用地取得調整・工作物移設															
関係者調整等(近接施工・上部工施工)															
施工															

本工事

▽施工位置図 (完成イメージ)



完成イメージ

施工状況

準備工

支障物  
撤去工

基礎工

仮設工

土工掘削

構造物  
構築土工理  
戻し

## 土工掘削—床堀



写真①基礎厚さまでの掘り下げ



写真②均しコンクリート打設



写真③杭上部の引き抜き

- ・ 地中に打ち込んだ杭の周りの土を、基礎部分のコンクリート厚さまで掘り下げます。(床堀) -写真①
- ・ 床堀後、コンクリート構造物の下に均しコンクリート(10cm)を打ち込みます。-写真②
- ・ 均しコンクリートが固まった後に、基礎杭の上の部分だけ引き抜きます。
- ・ 引き抜くと、基礎杭と一体となっている鉄筋(35mm)が出てきます。-写真③



## RC橋脚工—構造物構築



写真④柱部の鉄筋



写真⑤柱コンクリート打ち込み

・ コンクリート構造物の内部には、鉄筋と呼ばれる表面に凹凸がある鉄の棒が入っています。今回構築する橋梁下部は、将来できあがった道路の重さや振動を受け持ち支えなければならない重要な部分になるので、使う**鉄筋の種類や太さ、本数や位置が細かく決められています。**-写真④

・ 鉄筋を組んだ後に型枠という枠組みを組んで、ポンプ車を使いコンクリートを流し込みます。コンクリートは、一度に打ち上げる事が出来ないので、数回に分けて打ち上げます。-写真⑤

